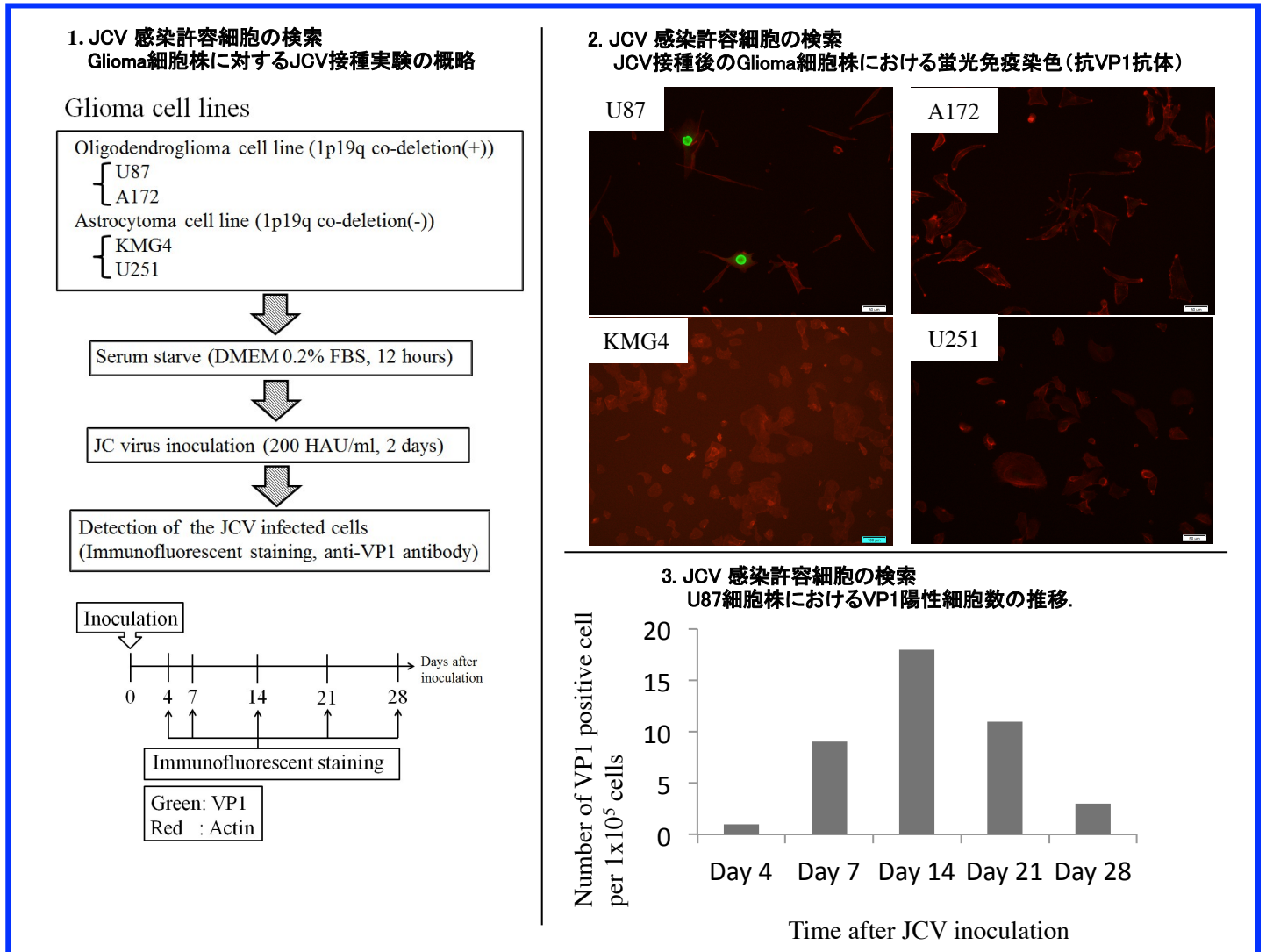


OligodendrogliaにおけるJC virus感染許容細胞の検索および特異的因子の同定

研究分担者: 北海道大学大学院医学研究科腫瘍病理学分野 長嶋和郎



解 説

1. Astrocytoma系およびOligodendroglioma系のヒト神経膠腫細胞株、各々2種類ずつ用いてJC virus接種実験を行った。感染効率を上げるため、接種前にserum starveを行った後、200 HAU/mlにて2日間接種し、上図に示すtime pointにて蛍光細胞免疫染色を行い感染細胞数を確認した。
2. U87細胞株のみ維持型持続感染が確認された。
3. U87細胞株の感染細胞数の推移を示す。維持型持続感染が見られたものの感染細胞数が少数であり、さらに培養を継続する必要があると考えられる。